

「海上における船舶のための共通通信システムの在り方 及び普及促進に関する検討会」の検討事項

I 小型船舶及び大型船舶間との通信を可能とする共通な通信システムの在り方

論点 I - 1 船舶共通通信システムはどのような機能を持つべきか。

ア 操船にはヒューマンエラーがつきものであり、通信によりこれを補える機能（フェイルセーフ）があること

イ 安価かつ操作が簡易であること

ウ データ（船舶自動識別を含む。）の通信が自動で行えるものであることが望ましい

エ 有効通達距離が12海里はあることが望ましい

オ 混信を防止する機能があることが望ましい

→特に携帯型国際VHFの活用及び海岸局補完型共通システムの導入について、検討を進める。

論点 I - 2 外国の事例の中で、我が国で参考となるものはあるか。

II 小型船舶及び大型船舶間並びに捜索救助機関等との連絡の在り方

論点 II - 1 漁船やプレジャーボートが大型船舶や捜索救助機関等との現場通信（緊急時の連絡手段を含む。）を確保するための条件は何か。

→船名が識別可能となる装置が付加されていること

→国際VHFch16等の捜索救助機関又は巡視船が受信可能な周波数を使用すること

→転落者からダイレクトに位置情報等が発射される装置が望ましい

III その他関連する事項

論点 III - 1 海上における船舶のための共通通信システムの普及を促進するため、制度上の方策は何か。

→制度SWGにおいて、検討を進める。

論点 III - 2 マリン VHF の普及を促進するため、制度上及び設備上（ハード）の方策は何か。

→制度上は制度SWGで、設備上はメーカーSWGで検討を進める。

論点 III - 3 システムの運用の仕方、具体的にはシステムを利用するユーザーの教育は、どのように行うべきか。

→制度上は制度SWGで、設備上はメーカーSWGで検討を進める。

船舶共通通信システムと補完システムの関係

船舶共通通信システム

船舶名把握システム

中間取りまとめまでに検討を要するシステム

船橋間通信と現場通信が可能

単独運用型
共通通信システム

国際VHF①
DSC(※1)なし

DSC付き国際VHF②
(諸外国の機器)

DSC付き国際VHF③
(GMDSS対応)

簡易型
共通通信システム

マリンVHF

融合型
共通通信システム

簡易型AIS+国際VHF(一部)ch
組込型

海岸局補完型
共通通信システム

27MHzDSB
+国際VHF海岸局
設備接続

40MHzDSB
+国際VHF海岸局
設備接続

400MHz
+国際VHF海岸局
設備接続

AIS

簡易型AIS

レーダー通信

PLB(※2)

小型船舶
救急連絡装置等

VHF帯EPIRB
(※3)

デジタル
マリンホーン

海上無線アドホック
ネットワーク

携帯電話

遭難時等連絡システム

利便性向上システム

実用化済み
又は今年度中に実用化予定なもの

将来的な実用化に向けて検討を進めているもの
又は実用化の是非を含めた検討が可能なもの

※1：デジタル選択呼出し（DSC:: Digital Selective Calling）

※2：衛星通信を利用した個人用捜索救助システム（PLB： Personal Locator Beacon）

※3：国際VHFの一部の周波数（ch70：DSC， ch16：自動音声）を利用するEPIRBの一種

「海上における船舶のための共通通信システムの在り方及び普及促進に関する検討会」の検討状況

親会	WG	メーカー SWG	制度 SWG	主な議題
第1回 4/24(木)				○検討会の進め方 ○海難事故及び海上無線通信の現状 ○今後の検討課題及び検討スケジュール
	第1回 5/13(火)			○利用者の要望 ・大型船と小型船の衝突海難 ・漁船やプレジャーボートが捜索救助機関等の現場通信（緊急時の連絡手段を含む。）を確保するための条件 ・船主等としての要望（プレジャーボート・漁船） ○諸外国における非義務船舶局の免許制度の現状 ○WGにおける今後の検討事項
		第1回 5/26(月)		○メーカーSWGの検討事項 ○今後のスケジュール
	第2回 5/29(木)			○メーカーSWGの開催 ○情報通信審議会において検討されているシステム ○諸外国の状況（メーカー等からの意見） ○共通通信システムの具体像の絞り込み
		第2回 6/5(木)		○海上通信システムの評価 ○アンケート（第1次集約）を踏まえた船舶共通通信システムの技術的要素等について ・船橋間通信と現場通信が可能な船舶共通通信システム ・海岸局補完型の船舶共通通信システム
	第3回 6/10(火)			○現時点におけるWGの検討課題 ○制度SWGの開催 ○海上通信システムの評価 ○船舶共通通信システムの要件
		第3回 6/19(木)		○船舶共通通信システム普及促進のための設備上の方策
			第1回 6/20(金)	○船舶共通通信システム普及促進のための制度上の方策 ○船舶共通通信システム利用者に対する教育の方策
	第4回 6/23(月)			○船舶共通通信システムの要件（メーカーSWG） ○船舶共通通信システムの普及に向けた制度的な課題等（制度SWG） ○中間取りまとめに向けて（中間取りまとめ骨子案の提示）
		第4回 6/26(木)		○設備上の事項に係る中間取りまとめ(案)の内容の検討（論点整理）
			第2回 7/1の週	○制度上の事項に係る中間取りまとめ(案)の内容の検討（論点整理）
	第5回 7/10(木)			○中間取りまとめ（案）の検討